

問 道徳教育への取り組みは 答 児童生徒が自己の成長を実感する



公明党
うえき 植木 伸寿 議員

問 学校の道徳教育をどう推進しているか。

答 学校や児童生徒の実態、発達段階などを踏まえて道徳教育の目標を設定し、それを達成するために教育活動全体を通じて道徳性を養っている。

問 コロナ禍による閉塞感に加え、ロシアの軍事侵攻などの報道で不安を抱える子どもがいるのではないかと危惧するがいかがか。

答 各教科や総合的な学習で平和や生命の尊重について考える学習をしている。併せて国際理解、国際貢献や公

正、公平、社会正義についても学習している。今後は、道徳教育の目標の実現に向けた教育活動を推進する。

問 学習内容は理解した。そこで道徳授業の指導と評価、教師間における共有の状況は。

答 「考え議論する道徳」の授業づくりに努めている。研究テーマに基づいて研究した成果を、他校と共有することで授業力の向上を図っている。児童生徒が学習したことの意味や価値を実感し、道徳的実践力が高まるような評価に努めている。



タブレットを活用した道徳の授業
(R4年度 石神小学校)

問 総合管理計画には 人材育成が必要

答 目標達成に向けた人材育成が重要



新政とうかい
たけべ 武部 慎一 議員

問 今回の更新でこれまでの計画と何が変わったのか、更新概要などについて伺う。

答 また、重要施設に関する強靱化対策は単純に老朽化年数ごとの更新計画ではなく、施設の優先度や重要度、予算の平準化などを考慮して、より具体的な計画を自ら試算してみることが必要。また計画の策定には、自らデータを打ち込み、最適な資産運用も含めて、自ら計画を構築する人材育成が必要。可能な限り内作で計画を構築し、ICT化を使いこなす

人材の育成が必要と思われるが考えを伺う。

答 将来人口の見通しや施設の総量及び将来の更新コストなどの修正を行ったほか、過去に行った対策の効果、有形固定資産減価償却率の推移やユニバーサルデザイン化に係る記載などを追加した。また、今年度から公会計システムを導入し、施設毎のコスト分析などが可能となった。内部の人材育成は重要であり、関係部署と連携し育成手法の検討を進め、次世代に負担を残さないよう努める。



東海村公共施設の総合管理計画の構築には、確かな施設データベースが必要